

学会記事

2022年度第2回（臨時） 理事会議事録

日時：2022年7月23日（土）11:00-11:50

【WEB会議形式】

出席者：出席理事41名，出席監事2名

・会長1名：岡田 誠
・副会長2名：杉田律子・星 博幸
・常務理事1名：中澤 努
・副常務理事1名：緒方信一
・執行理事11名：保坂（内尾）優子・内野隆之・加藤猛士・亀高正男・小宮 剛・坂口有人・高嶋礼詩・辻森 樹・松田達生・矢部 淳・山口飛鳥
・理事会議長1名：芦 寿一郎
・理事会副議長1名：小松原純子
・理事23名（議長・副議長を除く）：青矢陸月・天野一男・磯崎行雄・大橋聖和・笠間友博・神谷奈々・亀田 純・本郷（川村）紀子・清川昌一・桑野太輔・佐々木和彦・沢田 健・下岡和也・高野 修・西 弘嗣・細矢卓志・保柳康一・榊原（堀）利栄・松田博貴・三田村宗樹・矢島道子・山路 敦・山本啓司
・監事2名：岩部良子・山本正司
・事務局1名：澤木寿子

欠席者：欠席理事9名

・理事：大友幸子・尾上哲治・狩野彰宏・北村有迅・平出（黒柳）あずみ・菅沼悠介・野田 篤・道林克禎・斎藤 眞
* 成立要件：理事総数50名の過半数26名 本日の出席者41名で本理事会は成立。
* 議決：出席者の過半数21名
* 開催にあたって、笠間友博理事および川村紀子理事を書記に指名した。
* 会長挨拶 地質学会の増員に向けた表明を示された。
* 前回議事録確認

報告事項

1. 行事委員会

・高嶋理事より、2022東京・早稲田大会の準備状況について下記の報告があった。
→口頭296件，ポスター 93件，合計389件の講演申込があった。プログラムは、7月23日の行事委員会で確定する。
→ジュニアセッションは8月1日締め切りで受付中（最終17件で締切）。
→シンポジウムはLOCからの1件と執行理事会からの1件の合計2件開催。
→地質系業界説明会の参加は35社。うち、対面説明会（9月5日，14号館5階）24社。オンライン（9月16日開催）32社。これについて、参加企業も増え大変良い企画であるので、若手への周知が重要との意見があった。広報委員会とも連携して周知、宣伝に努める。また大学の就職担当などにも協力を求めたい。

→新型コロナ感染拡大の状況を鑑み、対面口頭会場への来場が困難になった方に対して、Zoomでの口頭発表（出演）を認める。質疑応答も可能。ただし、ハイブリッド対応ではないため、他者の発表を聴講することはできない。会場でのZoomの操作や希望者との連絡など実施にあたり各世話人に協力を仰ぐ。

→巡検の申込状況：まだ空きがある。8月10日締切

→行政や大学からの中止要請が無い限り、現地（＝早稲田大学）開催を前提として準備を進める。要請が出た場合は、巡検も含め一旦中止せざるを得ない。その後の対応は今後検討する。

2. その他

・IGC37th 2024韓国の巡検協力体制について 磯崎理事より問題の内容やこれまでの交渉の経緯等についての説明があった。竹島巡検や日本海呼称問題について、地質学会だけでなく、国内の他学会および関係機関とも連携して韓国側と複数回話し合いを重ねているが、未だ解決には至っていない。日本側としては容認できない状態のままである。8月初旬にさらに会合開催予定。1stサーキュラーの公開等大会準備状況から鑑みて、8月初旬が最終決着となる見込み。

審議事項

1. 各種委員会メンバーの承認

岡田会長より学会各種委員会メンバー案について説明があった。一部昨年度の委員名が残っていたり、所属先等誤記があったため情報の訂正を行い、賛成多数で承認された。

本件については、ジェンダー・ダイバーシティ委員会から、委員会構成については男女比のバランスを意識してほしいとの要望があり、特に地質学雑誌編集委員に女性が含まれていないことに対する指摘があった。岡田会長、小宮編集委員長より編集委員は、重要かつ大変な任であるため、性別に関係なく委員打診するも、受諾される人は限られている。推薦なども募って今後修正していきたい旨回答があった。

2. 会長代行の順位について

杉田副会長より、会長代行の順位について説明、提案があった。一般社団法人日本地質学会理事会規則第3条第4項に定める通り、理事会においては会長に事故があった場合に備え、継承順位を定めることとなっている。年長の副会長が優先されることとなっているが、該当する杉田は国家公務員であり、法人の代表権を有する会長に就任することは困難と考えられる。よって、理事会において、今期の第一の継承順位は星副会長にあると定みたい。本件について賛成多数で承認された。

3. 広報メディア運用規則（案）提案

内尾理事より標記規則案の提案があった。学会公式の広報メディア（ニュース誌、ホームページ、メルマガおよびSNS）の適切かつ有益な運用のために定める。運用は広報委員

会が担当する。SNSの投稿・編集は、事務局と広報担当執行理事およびSNS 運営委員が担う。SNS運営委員は広報担当執行理事および広報委員会が会員から選定する。規則は賛成多数で承認された。

4. その他

地質学雑誌電子化以降、従来あった編集後記が見受けられないが、雑誌の展望や今後の方針、現状などを会員に明示する文章は必要ではないかとの意見があった。ニュース誌を活用するなどして対応していきたい旨、小宮編集委員長より回答があった。具体的には編集委員会で検討する。

監事報告

1. 岩部監事より

委員会構成にあたり、ジェンダー・ダイバーシティに関わる積極的な意見を聞いて良かった。今後様々な立場の人たちの意見が反映されることを希望している。

2. 山本監事より

広報メディア運用規則は時宜を得た重要な施策であり、今後不測の事態への備えも強化する必要があると思う。精査してほしい。未だコロナ感染拡大の状況にあるが、早稲田大会の無事開催と成功を祈念する。

以上

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び出席監事・理事は次に記名・捺印する。

2022年8月16日

理事：議長 芦 寿一郎
理事：副議長 小松原純子
代表理事：会長 岡田 誠
理事：副会長 杉田律子
理事：副会長 星 博幸
監事：岩部良子
監事：山本正司
理事：出席理事名（省略）

2022年度第3回（定例） 理事会議事録

日時：2022年9月10日（土）14:00-16:30

【WEB会議形式】

出席者：出席理事37名，出席監事2名

・会長1名：岡田 誠
・副会長2名：杉田律子・星 博幸
・常務理事1名：中澤 努
・副常務理事1名：緒方信一
・執行理事10名：保坂（内尾）優子・内野隆之・亀高正男・小宮 剛・坂口有人・高嶋礼詩・辻森 樹・松田達生・矢部 淳・山口飛鳥
・理事会議長1名：芦 寿一郎